

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表： 2022年4月8日

アンケート期間：2022年2月10日～2022年3月4日

事業所名 個性が花咲くりょういく ファミーユ

保護者等数（児童数） 26 回収数 16 割合 61%

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | 4 | | | ・体を動かせるスペースがあるとよい | ・2022年5月より活動スペースを増床します。また、現在は曜日により卓球ができるようになっていきます。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 15 | 2 | | | ・様々な先生がいてよいと感じる | ・スタッフにもすてきな個性があります。SSTの観点からなるべく多くの指導員とお子様が接することができるよう配慮しています。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 9 | 4 | 1 | | ・2階までの階段が雨や雪で濡れていると滑りやすい | ・降雪時には除雪剤をまくなどしています。降雨時に滑らないような工夫を今後してまいります。 |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※iが作成されているか | 15 | 1 | | | ・本人からの意見をきちんと聞いて計画へ反映している | ・計画作成時には、保護者の皆様やご本人に細かに聞き取りをさせていただいております。今後も継続してまいります。 |
| | 5 活動プログラム※iiが固定化しないよう工夫されているか | 14 | 2 | | | ・定期的な話し合いで意見を組み込んだ支援を考えていると思う | ・状況の変化があれば、柔軟に迅速に対応することを心掛けております。今後も継続してまいります。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 8 | 5 | 1 | ・コロナ禍で積極的に取り組むのは難しいと思う ・他の施設との関りはほとんどない。作品展示はあった。Zoomでできれば。 | ・ご意見いただきましたとおりコロナ禍のため、子どもたちの安全に配慮し企画しておりません。今後、検討してまいります。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 16 | | | | | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 16 | | | | ・保護者の要望を聞いて子どもへの支援内容を考えていると感じる | ・毎回、お迎え時にお子様のできたことや課題をフィードバックし共有するようにしています。また、支援の前には必ず綿密なミーティングを行い、一人ひとりへその日の状況にあったサポートが提供できるようスタッフ全員が課題などを共有しています。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 14 | 2 | | | | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 3 | 6 | | 7 | ・コロナが収束したら実施してほしい ・送迎時にすれ違うくらいで会うことがほとんどない | ・コロナの状況にもよりますが、2022年度は茶話会や勉強会などの場を設ける予定です。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 12 | 4 | | | | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 15 | 1 | | | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 15 | 1 | | | | |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 16 | | | | | | |
| 非常時等の対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 8 | 8 | | | | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 11 | | 1 | | |
| | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 16 | | | | ・通所時間の拡大をしてもらえると嬉しい ・いつも楽しいイベントを考えてくれていて、楽しく通わせてもらっている ・あれほど嫌いだっただ学級に取り組める姿に驚いている ・毎回自分でその日にやることを決められるので新鮮さがある | ・開所時間については今後検討してまいります。 ・楽しく通所できるよう、ワクワクできるコンテンツを今後も考えてまいります。 |

| | | | | | | | |
|-----|----|----------------|----|---|---|---|--|
| 満足度 | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 13 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・休日の開所も検討してほしい ・とても熱心にみてもらっていて、満足以上に感謝している ・悩みを相談したが、解決にいたらないことがあった | <ul style="list-style-type: none"> ・2022年5月より土曜日に特別プログラムを実施します。 ・Familleはフランス語で「家族」です。家族がお子様を想うように、私たちも一緒に育んで行けたらと思っています。 ・年齢や特性によりお悩みが複雑化してしまう場合がございます。一つひとつを紐ほどき丁寧に解決していけるよう、今後も保護者の皆様と対話を重ねてまいりたいと思います。また、ご家庭で継続して取り組んでいただけるよう、ペアレントトレーニングなども実施したいと考えています。 |
| | | | | | | | |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。